

第3回スーパーコンピュータ「京」と創薬・医療の産学連携セミナー -HPCI計算生命科学推進プログラム-

日時：2012年 12月19日（水）13:00-17:00

場所：大阪梅田センタービル16階H会議室（大阪市北区中崎西2-4-12）

参加費：無料（<http://hpci.me.es.osaka-u.ac.jp/>で事前登録をお願いいたします）

主催：大阪大学大学院基礎工学研究科（HPCI戦略プログラム分野1
「予測する生命科学・医療および創薬基盤」教育プログラム）

共催：(独)理化学研究所、(財)都市活力研究所、NPO法人バイオグリッドセンター関西、
大阪大学臨床医工学融合研究教育センター



総合司会 坂田恒昭（大阪大学大学院基礎工学研究科 特任教授）

13:00-13:10 挨拶 田中正夫（大阪大学大学院基礎工学研究科 教授）

13:10-14:00 核酸医薬品創製のためのスパコンへの期待

甲南大学先端生命工学研究所 所長 杉本直己氏

14:00-14:40 医薬化学研究者の抱える課題に「京」は応えられるか

塩野義製薬(株)創薬・疾患研究所 代謝性疾患・化学部門 部門長 塩田武司氏

15:00-15:40 化合物スクリーニング研究者よりみたインシリコスクリーニングへの期待

塩野義製薬(株)創薬・探索研究所 先端創薬推進部門 部門長 武本浩氏

15:40-16:20 スパコン京の創薬応用への期待：世界最大規模の化合物空間からのインシリコ創薬の実現へ

京都大学大学院薬学研究科 教授 奥野恭史氏

16:20-17:00 スパコン京と生命科学：計算生命科学の導入としてのSCLS計算機システム

理化学研究所 HPCI計算生命科学推進プログラム 企画調整グループ 研究企画担当 木戸善之氏